今月のことば:私はキリストと共に十字架につけられました。生きているのは、もはや私ではありません。キリストが私の内に生きておられるのです。(ガラテヤ人への手紙 2:20)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1 戦争・紛争の中で保健 医療活動に従事する 人々のため
2 会員・支援者の増強のた め	3 JOCS 奨学生のため (特にウガンダの奨学 生のため。現在 21 名)	4 JOCS に協力するボラ ンティアの方々のため	5 タボラ大司教区保健事 務所のため(タンザニア・ 協働プロジェクト実施・奨 学生所属先)	6 世界で虐げられている 女性のため。ジェンダー に基づく暴力の根絶の ため(本日、女性器切除 (FGM)根絶の日*1)	7 第二期シロアムプロジェク ェクト(協働プロジェク ト)のため(ケニア)	8 JOCS の財務のため(本 日、財務委員会)
g ミラノ外国宣教会(PIME) とその JOYJOY プロジェ クトのため(バングラデシュ・岩本ワーカー派遣先)	おいても守られるよう	11 関西事務局の働きのため	12 HOPE プロジェクト(協 働プロジェクト) のため (ウガンダ)	13 奨学金事業のカウンタ ーパートのため	14 使用済み切手収集活 動のため	15 地区 JOCS の働きのため(本日、地区ボランティアグループのミーティングをオンラインで開催)
16 新しいワーカーが与えら れるように	17 JOCSの理事会のた め	18 JOCS の会員のため (特に愛媛県の会員の ため。現在 22 名)	19 町田 JOCS のため (本日、定例会開催)	20 オンライン広報活動のた め	21 すべての人の母語とそ の文化が尊重されるよ うに(本日、国際母語 の日*3)	22 会長、常務理事、事務局 長のため
23 JOCS を支援してくださ る教会のため		25 会報誌「みんなで生き る」が用いられるように	め(バングラデシュ) 実施中の進捗評価のモニタリングのため	27 冬期募金のため	28 ママ・ナ・ムトトプロジェ クト(協働プロジェクト) のため(タンザニア)	

^{* 1:} International Day of Zero Tolerance for FGM (2003 年 2 月 6 日、当時のナイジェリア大統領夫人だった、ステラ・オバサンジョによって提唱され、2012 年 12 月の国連総会で「女性器切除(以下 FGM と略称)の事実を広め、行動を起こしていくための日」として定められた。)

^{*2:}日本キリスト教団・バプテスト連盟などの諸教会で制定された日。

^{*3:} International Mother Language Day (ユネスコが制定した国際デー。1952 年、当時パキスタンの一部であったバングラデシュで起きたベンガル語公用語化運動に由来する。)

みことばの黙想 2025年2月

これらの短いみことばは、フランスにある超 教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想な さってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』 日本聖書協会発行をもとにしています。

1日 (土) 1ペトロ 5:5-7 皆互いに謙遜を身に着けなさい。神は、謙遜 な者に恵みをお与えになります。

2日 (日) ルカ 2:22-40 幼子イエスを神殿に献げたのち、両親は幼子とともに自分たちの町であるガリラヤのナザレに帰った。幼子はたくましく育ち、知恵に満ち、神の恵みに包まれていた。

3日 (月) ガラテヤ 6:1-10 互いに重荷を担いなさい。そのようにしてこそ、キリストの律法を全うすることになるのです。

4月 (火) 詩編 23 主は羊飼い、わたしには何も欠けることがない。主は、わたしを憩いの水のほとりに伴い、 魂を生き返らせてくださる。

5日(水) 1コリント 4:1-13 わたしたちは、侮辱されては祝福し、迫害されては耐え忍び、ののしられては優しい言葉を返しています。

6日 (木) 2 テモテ 1:6-11 わたしたちを救い、聖なる招きによって呼び出してくださった神の力に支えられて、福音のためにわたしと共に苦しみを忍んでください。

7日 (金) ヘブライ 2:5-18 キリストは御自身、試練を受けて苦しまれた からこそ、試練を受けている人たちを助ける ことがおできになるのです。

8日 (土) 1 コリント 15:12-22 キリストは死者の中から復活し、眠りについた人たちの初穂となられました。アダムによってすべての人が死ぬことになったように、キリストによってすべての人が生かされることになるのです

9日(日) ルカ 5:1-11 イエスはシモン・ペトロに言われた。「恐れ ることはない。今から後、あなたは人間をと る漁師になる。」そこで、彼らは舟を陸に上 げ、すべてを捨ててイエスに従った。

10日(月) ゼカリヤ 8:11-17 主は言われる。「わたしがあなたがたを救い出すのであなたがたは祝福となる。恐れてはならない。」

11 日 (火) 出エジプト 13:17-22 荒れ野で、主はその民に先立って進み、昼は雲の柱をもって導き、夜は火の柱をもって彼らを照らされたので、彼らは昼も夜も行進することができた。

12 日 (水) 詩編 42 昼、主は命じて慈しみをわたしに送り、夜、主の歌がわたしと共にある。わたしの命の神への祈りが。

13 日 (木) 使徒言行録 9:1-19 サウロが旅をしてダマスコに近づいたとき、 突然、天からの光が彼の周りを照らした。サウロは地に倒れ、こう呼びかける声を聞いた。「サウロ、サウロ、なぜ、わたしを迫害するのか。」「主よ、あなたはどなたですか」と言うと、答えがあった。「わたしは、あなたが迫害しているイエスである。」

14 日 (金) ルカ 23:33-46 十字架上でイエスは言われた。「父よ、わた しの霊を御手に委ねます。」こう言って息を 引き取られた。

15 日 (土) 1ョハネ 4:16-21 神を愛する人は、兄弟姉妹をも愛すべきです。 これが、キリストから受けた掟です。

16 日 (日) エレミヤ 17:5-8 主に信頼する人は、水のほとりに植えられた 木。干ばつの年にも憂いがなく、実を結ぶこ とをやめない。

17 日 (月) フィリピ 4:4-7 主において常に喜びなさい。重ねて言います。 喜びなさい。あなたがたの広い心がすべての人に知られるようになさい。主はすぐ近くにおられます。

18日(火) 2コリント 8:7-15 慈善の業(わざ)においても豊かな者となりなさい。あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。主は豊かであったのに、あなたがたのために貧しくなられた。それは、あなたがたが豊になるためだったのです。

19 日 (水) ルカ 24:13-35 二人の弟子と一緒に食事の席に着いたとき、復活したキリストはパンを取り、賛美の祈りを唱え、パンを裂いてお渡しになった。すると、二人の目が開け、イエスだと分かったが、その姿は見えなくなった。

20 日 (木) 1ョハネ 5:5-12 神は永遠の命をわたしたちにお与えになり、この命は御子の内にあるのです。

21 日 (金) ョハネ 17:6-11 イエスは祈って言われた。「父よ、わたしは、もはや世にはいません。彼らは世に残りますが、わたしはみもとに参ります。聖なる父よ、わたしに与えてくださった御名によって彼らを守ってください。わたしたちのように、彼らも一つとなるためです。」

22 日 (土) イザヤ 42:1-7 主はその僕 (しもべ) に言われる。「わたし は恵をもってあなたを呼び、あなたの手を取 った。諸国の光としてあなたを形づくった。」 23 日 (日) ルカ 6:27-35 イエスは言われた。「人にしてもらいたいと 思うことを、人にもしなさい。」

24 日 (月) ミカ 6:6-8 主が何をあなたに求めておられるかは、あなたに告げられている。正義を行い、慈しみを愛し、へりくだって神と共に歩むこと、これである。

25 日 (火) ヨハネ 8:31-36 イエスは言われた。「私の言葉にとどまるならば、あなたたちは本当に私の弟子である。 あなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にする。」

26日 (水) マタイ 13:1-23 イエスはたとえ話を用いてこう言われた。「良 い土地に蒔かれた種とは御言葉を聞いて悟る 人であり、その人は実を結ぶ。」

27 日 (木) イザヤ 2:1-5 主は国々の争いを裁き、多くの民のために判 決をくだされる。彼らが剣を打ち直して鋤(す き)とし、槍を打ち直して鎌とする。国は国 に向かって剣を上げず、もはや戦うことを学 ばない。

28 日 (金) ヨハネ 13:1-15 イエスは、この世から父のもとへ移る御自分 の時が来たことを悟り、世にいる弟子たちを 愛して、この上なく愛し抜かれた。